

TANKOKAI AT NAGOYA NOH THEATER

主催 淡交会

後援 NPO法人名古屋能楽振興会

淡交後援会

入場料◎正面指定席 六五〇〇円 (当日券七〇〇〇円)
(税込) 自由席 五五〇〇円 (当日券六〇〇〇円)

学生券 三〇〇〇円 (二十五歳未満・要学生証)

淡

交
会

名古屋公演

(正午始)

能 三井寺

無俳之伝

久田三津子

狂言 二九十八

野村又三郎

舞囃子 松

風

戲之舞

観世 清和

能 玄

象

窈

野村 四郎

2017年7月1日 土
於名古屋能楽堂

予告

◎京都公演 平成30年2月17日(土) 於京都観世会館 正午始
◎東京公演 平成30年8月4日(土) 於観世能楽堂 正午始

平成二十九年七月一日(土)

午前十一時開場
午開演

「淡交会」名古屋公演 於名古屋能楽堂

解説 久田 勘鷗

番組 仕舞

經 正 瀬戸 洋子
籠太鼓 山崎美紗子
小鍛冶 角田 尚香
能 地謡 三木 成弘
加賀 敏彦
山崎 浩之

三井寺 清水 義久
シテ 久田 三津子
ワキ 橋本 宰
無縁之伝 楊元 正樹
間 井上松次郎
大鼓 河村真之介
小鼓 後藤孝一郎
笛 竹市 学

狂言 野村 昌司
後見 上田 公威
地謡 瀬戸 洋子
山崎美紗子
山中 雅志
久保信一朗
清水 義也

二九十八 野村又三郎
後見 野村 信朗
松田 高義

舞雜子 (休憩 二十分)

松 風 観世 清和
大鼓 河村真之介
小鼓 後藤嘉津幸
笛 藤田六郎兵衛

地謡 松山 幸親
加賀 敏彦
山階彌右衛門
武田 宗和
岡 久広

能

玄 坂口 貴信
龍神 山中 雅志
師長 寺井 栄
シテ 野村 四郎
象 飯富 雅介
ワキ 飯富 雅介
ワキツレ 橋本 宰
間 鹿島 俊裕
大鼓 河村総一郎
小鼓 後藤嘉津幸
太鼓 加藤 洋輝
笛 藤田六郎兵衛

後見 野村 昌司
武田 宗和
地謡 三木 成弘
松山 幸親
久保信一朗
上田 公威

【能三井寺】

行方知れずとなった我が子千満丸を尋ね、母が清水寺で再会を祈願していると、「近江の三井寺に参れ」との霊夢をみる。

三井寺の住僧の弟子となり、中秋の名月を眺める千満丸の前に、物狂いの姿で母が現れ、鐘楼に登って鐘を撞き、鐘にまつわる故事を引いて謡い舞う。やがて、母と気づいた千満丸。果たして二人は、連れ立って故郷に帰って行く。

【狂言二九十八】

清水の観世音に妻乞いを願った男は、御告げ通り、女と出会う。男が女の家は室町の角から何軒目かと聞くと、女は「にく」とだけ告げて立ち去る。男は「にく」とは二九のこと、つまり十八軒目の家である。とうとう家を探し出し、その家にいた被衣姿の女と杯事をしますが……。

【能玄象】

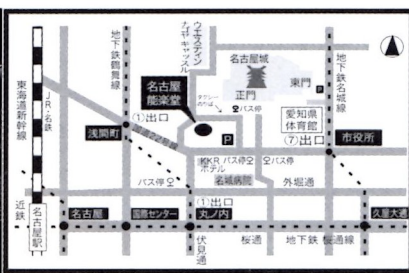
琵琶の名手・藤原師長は渡唐の途中、須磨の塩屋に泊まる。その老夫婦が奏でる琵琶と琴を聴き、自らの未熟を恥じて唐へ渡ることを思い留まる。実は、老夫婦は村上天皇と梨壺女御の化身で、やがて神霊の姿で現れた天皇は龍神を召して、琵琶の名器・獅子丸を師長に授け、秘曲を伝授するのであった。

【チケット】(税込)

正面指定席：前売り 6,500 円
(当日券 7,000 円)
自由席：前売り 5,500 円
(当日券 6,000 円)
学生券：当日のみ 3,000 円
(25歳未満・要学生証)

【チケット取扱い】

◎久田勘鷗事務所 ☎ 052-734-6192 / FAX: 052-705-1581
WEB申込み: <http://www.hisadakan-oh.com/>
◎NSマネジメント(株) mail 申込み: k_seto@ns-service.co.jp
◎名古屋能楽堂 ☎ 052-231-0088
(他、出演能楽師も取り扱っております)



【アクセス】

- ・地下鉄鶴舞線「浅間町」下車
1番出口より東へ徒歩10分
- ・地下鉄名城線「市役所」下車
7番出口より西へ徒歩12分
- ・市バス「名古屋城正門前」下車すぐ
(※13号系統、※27号系統、西巡回系統)

会場 ◎ 名古屋能楽堂(名古屋城正門前) 住所 ◎ 名古屋市中区三の丸一丁目1番1号

・なごや観光ルートバスメーグル「名古屋城」下車すぐ

協賛

株式会社安藤・間 ワシントンホテル株式会社 ビックカメラ名古屋駅西店
学校法人秋田学園 岩波建設株式会社 本州建設株式会社 ミソノサービス株式会社